

日野高等学校の生徒が「只見線全国高校生サミット」に参加します！

滋賀県立日野高等学校の生徒6名(3年生2名、2年生4名)が、福島県の主催で初めて開催される「只見線全国高校生サミット」に下記のとおり参加します。

背景

- 2011年7年に発生した新潟・福島豪雨災害により、一部の区間がバス代行運行となっていたJR只見線が令和4年10月1日に運転再開となりました。
- この機にあわせて、福島県では、次代を担う高校生が只見線の利活用と地域振興策の検討・発表を行う「只見線全国高校生サミット」が開催されます。
- 東日本大震災を通じて福島県と交流がある滋賀県・三日月知事の提案により、本県からも、近江鉄道日野駅での高校生カフェの運営実績をもつ滋賀県立日野高等学校の生徒が参加することになりました。



「只見線全国高校生サミット」の内容

① 目的

只見線沿線地域の課題解決に向け、次代を担う高校生の「自ら学び、自ら考え、自ら整理し、自ら表現する」力をはぐくみ、また様々な地域からの参加者との交流を通して、只見線の利活用と地域振興に向けた企画発表を行う。

② プログラム

- ・事前学習：動画にて地域振興の事例や企画立案の手法を研修(令和4年6月～9月)
- ・現地研修：沿線地域を訪問し、地域文化等を体感(令和4年10月22日～23日)
- ・プレゼンテーション大会：只見線活性化策の発表(令和4年12月中旬)

③ 参加校(7校)

滋賀県立日野高等学校、福島県立会津高等学校、福島県立会津西陵高等学校、福島県立川口高等学校、福島県立只見高等学校、桐生市立商業高等学校(群馬県)、桐蔭学園高等学校・中等教育学校(神奈川県)

今後の予定/取組

- 現地研修に参加する日野高等学校の生徒が下記のとおり三日月知事を表敬訪問します。
日時：令和4年10月14日(金)16時15分～16時30分
場所：滋賀県庁 知事室
- 本サミットへの参加をきっかけとして、地域鉄道の活性化や教育旅行分野での両県の交流を促進します。